

## かわさき区の宝物シート

宝物No.	ふじさきがんかけじぞう
11-1	<b>藤崎願掛け地蔵</b>

エリア	大師地区	シーズン	通年
	藤崎・観音	日時	

目的	<input checked="" type="checkbox"/> 観る	<input type="checkbox"/> 遊ぶ・体験する
	<input type="checkbox"/> 食べる	<input type="checkbox"/> その他

宝物定義	<input type="checkbox"/> ものづくり	<input type="checkbox"/> イベント・祭り
	<input type="checkbox"/> 味づくり	<input type="checkbox"/> にぎわい
	<input type="checkbox"/> 現代の文化的なもの	<input type="checkbox"/> 港めぐり
	<input checked="" type="checkbox"/> 歴史的なもの	<input type="checkbox"/> 人物



所在地	川崎区藤崎3-6-9
問い合わせ	NPO法人かわさき歴史ガイド協会
TEL	044-221-9117
FAX	044-221-9117
E-mail	
URL	
交通	JR川崎駅よりバス「藤崎一」下車徒歩2分



### 基礎情報

■その名の示す通り、願い事をしてお地蔵様の頭を撫でると、必ず願いが叶う地蔵とされ、厚い信仰を集めている。毎年11月の年祭には藤崎町内会ほか近隣の町内からも多くの祈願旗が奉納され、お参りに訪れる人も後を絶えないという。

### 由来・エピソード

■江戸時代の中期以降、天明の大飢饉をはじめとする異常気象や噴火などによる飢饉が続いた。これらの犠牲者の霊を弔うとともに、こうした災厄から救われることを願ってお地蔵様を辻に建立したのが始まりと伝えられている。

■昭和20年(1945)4月の空襲によって焼失し、放置されたままの状態が続いたが、戦後に復元され今の場所に祀られた。その後の年月とともに傷みが著しくなったことから昭和55年(1980)8月に現在の願掛地蔵尊として再建された。

■管理運営は藤崎町内会の念仏講員からなる「願掛地蔵尊運営委員会」の人々によって毎月13日をご縁日とし念仏を唱え供養している。

### 補足・その他

--

### 関連シート

--